

平成18年度 川崎市恵楽園の管理運営に対する評価について

1 指定管理者

(1) 指定管理者	社会福祉法人 川崎聖風福祉会 (川崎区池上新町3丁目1番地8)
(2) 指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日
(3) 業務の範囲	(1) 老人福祉法第11条第1項第1号の措置に係る者の入所及び養護に関する業務(養護老人ホーム事業) (2) 老人デイサービスセンターの業務(通所介護事業) (3) 居宅介護支援の業務(居宅介護支援事業) (4) 施設等の維持・管理に関する業務(建物屋上や周辺の植栽の管理等を含む。)

2 管理運営(事業執行)に対する評価

評価項目	平成18年度管理運営の状況	評価及び指導
(1) 管理業務の実施状況		
① 施設・設備の維持管理	年間を通して、定期的に保守点検を行った。 煙探知機、スプリンクラーの圧力ゲージ、パイプの汚れ、電気給湯室、下膳口のシャッターを修理した。 マニュアルを作成し、施設内の衛生管理に取り組んだ。 (主な業務委託) エレベータ保守点検、自家用電気工作物点検、電気温水器保守点検、消防設備点検、空調設備点検、調理業務、一般廃棄物収集業務、施設内清掃業務、消防設備・施設整備点検	外部委託等により、施設・設備の維持管理に適正に努めていると認められるが、施設も14年を経過したことから、今後、設備面等における不具合が発生していくと考えられる。そのため、効率的かつ効果的な施設・設備の管理を行なうことにより、不具合の発生を最小限に抑え、また実際に不具合が発生した場合には、早急な対応を望む。
② 処遇について	個別支援計画を作成したうえで、具体的に実施していくため、ケース会議や朝夕の引継ぎ時に検討や見直しを行いながら、支援した。 朝夕のミーティング、ケース会議、主任職員会議を開催し入所者の処遇向上に努めた。 毎月、入所者も参加するホーム会議を開催し、入所者の意見も取り入れた施設運営に努めた。 食事の提供については、嗜好調査を行ったり、選択食を実施するなどの工夫をした。また、生活習慣病予防に向けた取り組みや、治療食への対応などを行った。	高齢者が安心して生活を送るために、個別的な支援計画は不可欠であり、入所者のニーズをもとに作成した計画に基づいた処遇を実践したことは評価できる。 また、各種会議において入所者の処遇向上について適切に検討されており、今後も継続を望む。
③ 職員研修・研修の実施状況について	内部研修、法人研修、法人内他施設研修、外部研修に積極的に参加した。 (実施状況) ・内部研修 11回 延べ参加人数 189人 ・法人研修 8回 延べ参加人数 39人 ・他施設研修 10回 延べ参加人数 11人 ・外部研修 18回 延べ参加人数 24人 (研修内容) 「経口摂取移行について」 「養護老人ホーム研修」 「福祉職員現任研修」 「認知症介護基本講座」など	内部研修・外部研修とも回数が多く、職員研修に対する意識が高いことが評価できる。また、知識や技術を職員間で共有して業務に反映させていることが評価できる。 利用者への適切な処遇確保のために職員の資質向上は重要であるため、今後も積極的に参加するよう指導していく。
④ 安全管理について	昼間の災害を想定した防災訓練を2回、夜間の災害を想定した防災訓練を1回行った。消防署や町内会も参加して訓練を行うなど、地域の協力を得るための対策をとっている。	地域と連携して災害に備えていることが評価できる。 今後も安全管理を徹底するよう指導していく。
⑤ 地域交流の状況について	行事ボランティアの受入れを行っており、納涼会には地域住民を含めて47人が参加した。クラブの講師としてボランティアを受け入れている。 年間を通して、慰問を受け入れている(オカリナ、合唱、ピアノなど)。	受入れたボランティアの人数が多く、積極的に受け入れていることが評価できる。 今後も積極的な姿勢の継続を望む。

評価項目	平成18年度管理運営の状況	評価及び指導																																																																								
(2) 利用状況																																																																										
① 利用状況について	<p>ア 養護老人ホーム 入所定員:140人 (月末実員数)</p> <table border="1"> <tr><td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td></tr> <tr><td>130</td><td>129</td><td>129</td><td>128</td><td>128</td><td>128</td></tr> <tr><td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td></tr> <tr><td>128</td><td>128</td><td>128</td><td>127</td><td>130</td><td>127</td></tr> </table> <p>イ 通所介護事業 利用定員:30人 (月あたりの延べ利用者数)</p> <table border="1"> <tr><td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td></tr> <tr><td>437</td><td>454</td><td>452</td><td>439</td><td>418</td><td>393</td></tr> <tr><td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td></tr> <tr><td>407</td><td>390</td><td>345</td><td>375</td><td>388</td><td>419</td></tr> </table> <p>ウ 居宅介護支援事業 (給付管理者数)</p> <table border="1"> <tr><td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td></tr> <tr><td>16</td><td>16</td><td>14</td><td>17</td><td>20</td><td>20</td></tr> <tr><td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td></tr> <tr><td>19</td><td>18</td><td>18</td><td>18</td><td>18</td><td>18</td></tr> </table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	130	129	129	128	128	128	10月	11月	12月	1月	2月	3月	128	128	128	127	130	127	4月	5月	6月	7月	8月	9月	437	454	452	439	418	393	10月	11月	12月	1月	2月	3月	407	390	345	375	388	419	4月	5月	6月	7月	8月	9月	16	16	14	17	20	20	10月	11月	12月	1月	2月	3月	19	18	18	18	18	18	<p>養護老人ホーム事業については、入所者の高齢化に伴い、入院による退所者が増加している。 通所介護事業においては、利用者数が安定しているが、さらなる利用者数の獲得に向けて、居宅介護支援事業との連携強化を望む。</p>
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																					
130	129	129	128	128	128																																																																					
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																					
128	128	128	127	130	127																																																																					
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																					
437	454	452	439	418	393																																																																					
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																					
407	390	345	375	388	419																																																																					
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																					
16	16	14	17	20	20																																																																					
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																					
19	18	18	18	18	18																																																																					
② 行事の実施状況	<p>年間を通じて、花祭り、納涼祭、芋煮会など季節性のある行事を計14回行った。また、書道クラブ、ゲートボールクラブなどの活動を行い、入所者の生きがいづくりに努めている。</p>	<p>行事の開催日数が多いこと、及び参加人数が多いことが評価できる。クラブ活動についても、参加者は少なめだがクラブ数が多く、評価できる。今後とも、入所者の生きがいづくりのために積極的に企画していくことを望む。</p>																																																																								
(3) 収支状況																																																																										
① 収支状況	<p>ア 収入の状況</p> <table border="1"> <tr><td>養護老人ホーム事業</td><td>通所介護事業・居宅介護支援事業</td><td>施設合計</td></tr> <tr><td>264,940,378</td><td>47,919,529</td><td>312,859,907</td></tr> </table> <p>養護老人ホーム事業については、川崎市からの指定管理委託料を収入として運営されたものである。 通所介護事業・居宅介護支援事業については、介護保険制度による介護報酬と利用者負担金を指定管理者の利用料金収入として収受したものである。</p> <p>イ 支出の状況</p> <table border="1"> <tr><td>養護老人ホーム事業</td><td>通所介護事業・居宅介護支援事業</td><td>施設合計</td></tr> <tr><td>254,111,571</td><td>41,409,210</td><td>295,520,781</td></tr> </table> <p>事業運営に必要な人件費・事務費・事業費として支出されたものである。</p> <p>ウ 決算(収支差引)の状況</p> <table border="1"> <tr><td>養護老人ホーム事業</td><td>通所介護事業・居宅介護支援事業</td><td>施設合計</td></tr> <tr><td>10,828,807</td><td>6,510,319</td><td>17,339,126</td></tr> </table> <p>両事業とも、収入額が支出額を上回っている。</p>	養護老人ホーム事業	通所介護事業・居宅介護支援事業	施設合計	264,940,378	47,919,529	312,859,907	養護老人ホーム事業	通所介護事業・居宅介護支援事業	施設合計	254,111,571	41,409,210	295,520,781	養護老人ホーム事業	通所介護事業・居宅介護支援事業	施設合計	10,828,807	6,510,319	17,339,126	<p>養護老人ホーム事業については、予算内で適切な施設運営を行っており、評価できる。今後も、委託料の範囲内で入所者の処遇向上を図る運営を望む。</p> <p>通所介護事業・居宅介護支援事業については、今後も安定した運営を継続することを望む。</p>																																																						
養護老人ホーム事業	通所介護事業・居宅介護支援事業	施設合計																																																																								
264,940,378	47,919,529	312,859,907																																																																								
養護老人ホーム事業	通所介護事業・居宅介護支援事業	施設合計																																																																								
254,111,571	41,409,210	295,520,781																																																																								
養護老人ホーム事業	通所介護事業・居宅介護支援事業	施設合計																																																																								
10,828,807	6,510,319	17,339,126																																																																								

評価項目	平成18年度管理運営の状況	評価及び指導
(4) その他		
① 利用者からの意見・要望等への対応	意見・要望箱を設置し、受け付けた意見・要望に対しては、申し立て者へ返答をするともに、ホーム会議や掲示板を利用して、各入所者へ周知した。 対処した内容に納得ができない場合に、公正・中立な立場から判断していただくために、地域から2名を第三者委員として選任した。	処遇の向上のため、意見・要望を伝えやすい環境づくりに努めたことが評価できる。 当初は食事に関する要望が目立ったが、下半期にはほとんど無くなったことから、改善されたことが見受けられ、評価できる。今後も、意見・要望に対して誠実に対応することを望む。
② 個人情報の保護	個人情報が記載されているものは、事務室内の施錠可能な棚に保管している。	虐待事例による入所者も多いことから、個人情報の保護は他施設より重要であるため、今後とも個人情報の保護を徹底するよう指導していく。

3 管理運営(事業執行)に対する全体的な評価

<p>川崎市恵楽園は、平成18年度より市直営から指定管理者制度に移行した。高齢者が生活する施設において、介護職員をはじめ事務職員なども総入れ替えとなる中、運営を始めることには大変な労力を要したと考えられる。そのような状況下で、スムーズな移行を実現し、良好な運営を継続したことが評価できる。</p> <p>長年にわたって入所者の処遇にあたってきた市職員が恵楽園を去り、指定管理者による運営が始まることに対して、入所者には不安があったと考えられるが、大きな混乱がなく1年が経過した。これは、スムーズな移行を実現したことだけでなく、入所者の話に耳を傾けること(傾聴)、一人ひとりの「個別性」を大切にした支援を重要視したことによると考えられ、評価できる。</p> <p>虐待事例や医療対応が必要な者など、処遇困難な入所者が増加しているため、一人ひとりのニーズに対応するという指定管理者の運営姿勢に期待ができる。</p>

4 来年度の管理運営(事業執行)に対する指導事項等

<p>入所の長期化とそれに伴う入所者の高齢化に伴い、介護を要する入所者が増加している。平成19年度より養護老人ホームにおいて介護保険サービスの利用が可能となったため、恵楽園における介護保険サービスの利用推進とその活用方法について指導していく。</p> <p>利用者が安心して生活できる施設を維持するため、引き続き安全管理・防災対策・個人情報保護を徹底するよう指導する。</p> <p>また、高齢者が生きがいをもって生活できるよう、引き続き行事・クラブ活動を行い、地域との相互交流を促進するよう指導する。</p>
